

## 校長だより

兵庫県立伊川谷高等学校

July 19<sup>th</sup>, 2022

## 第1回学校評議員会を開きました

7月14日（木）に令和4年度第1回学校評議員会を開きました。

本校が取り組んでいる授業改善（教員が相互に授業を見学、アドバイスし合う学び合い週間、生徒による授業評価）や神戸学院大学やコープこうべ、さらには JICA 関西などと連携した特色ある授業や探究活動、課外活動などに対し、すばらしい取組だという評価をいただきました。また、これらの取組の成果を足がかりにし、内容を一層深めるとともにさらに全校的なものに広げて欲しいという要望もいただきました。

伊川谷高生に望むこととして、社会人基礎力ともいえる「あいさつをきちんとする生徒を是非育てて欲しい。」というメッセージをいただきました。

長引くコロナ禍の中で、地域をはじめ多くの方と出会う機会が減っていますが、学校を支えてくださっている方々の存在に改めて気付くことのできる1日となりました。



## 体験型自転車交通安全教室（スケアードストレイト）を行いました

7月14日（木）にスケアードストレイト方式での自転車交通安全教室を行いました。これは、自転車に乗ったスタントマンが生徒たちの前で交通事故を再現することで、生徒たちに交通安全の大切さを実感してもらうものです。

天候の影響からグラウンドが使えず、体育館で自転車同士の事故の再現となりましたが、シャドウスタントプロダクションの方々の臨場感のある実演に事故の怖さを実感することができました。

改めて交通ルールを守ることの大切さについて肝に銘じる機会となりました。



## 1学期末の各学年の様々な取組について

1学期末の特別時間割の時間を使い、心のサポート講演会[1年(アサーション)・2年(デートDV)]、キャリア教育講演会、進路行事(2年)などを行いました。これらは、生徒自らが生き方、あり方や将来について考える機会となりました。

キャリア教育講演会では、講師の小峠勇拓氏が「意識した情報が優先され、その情報に左右される」という、誰もが持つ特性について、実験をとおして実感させ、「自分を卑下することなく、信じることの大切さ」を伝えていただきました。また自らの経験をとおして得た「親への感謝の気持ちを口にする」、「素直な負けず嫌いを貫く」などのアドバイスもいただきました。

一方、別日程でしたが、球技大会(1～3年)を行うことができました。特に3年生にとっては最後の球技大会となる思い出深い行事になりました。



演劇部も協力し、良好なコミュニケーションについて考えました。(1年)



小峠勇拓氏に、夢にチャレンジする大切さを伝えていただきました。(2年)



熱中症対策を取りながらの球技大会となりました。(3年)